

平成27年度 有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員会 管内視察の概要

■視察日程 平成28年1月18日(月)

■視 察 先 宇城市及び八代市

■視察の概要

視察先	視察内容	視察の様子
<p>① 八代海湾奥部の現状</p> <p>(宇城市: 五丁川河口地先)</p> <p>(宇城地域振興局)</p>	<p>八代海湾奥部は、不知火干拓が海域に突き出し、残された海域の出入を狭める地形的要因から、潮回りの悪化と陸域からの土砂の堆積が進行している現況を現地で確認した。</p> <p>併せて、宇城市及び宇城市議会と県宇城地域振興局を交え、八代海湾奥部の浅海化等についての意見交換を行った。</p>	 
<p>② 日本製紙(株) 八代工場</p> <p>(八代市)</p>	<p>日本製紙株式会社八代工場における県内初のバイオマス発電の稼働状況(平成27年6月稼働開始)及び工場におけるエコ活動の状況を視察した。</p>	
<p>③ 八代市水産物荷さばき施設</p> <p>(八代市)</p>	<p>八代市総合計画に係る「つくり育てる」漁業の推進状況及び八代漁業協同組合に係る漁業情勢及び水産物荷さばき施設の活用状況について、関係者からの説明を受け、意見交換を行った。</p>	